TFEK-200 工法

【施工要領書】

シーカ・ジャパン株式会社

**施工仕様**

平場：ＴＦＥＫ－２００工法（密着工法）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | 層間プライマーＥ | ０.１５㎏～ |
| ２ | タフレックス  ＋タフマット | １．６㎏  ０．８４ｍ |
| ３ | タフレックス | １.０㎏ |
| ４ | 各種トップコート（高反射色）※ | ０.２㎏ |

立上り：ＴＦＥＫ－２００工法（密着工法）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | 層間プライマーＥ | ０.１５㎏～ |
| ２ | タフレックス  ＋タフマット | １．６㎏  ０．８４ｍ |
| ３ | タフレックス | １.０㎏ |
| ４ | 各種トップコート（高反射色）※ | ０.２㎏ |

※トップコートは、ＤＳトップ・ゼロ、ＡＳトップゼロ、フッ素スーパートップ・ゼロ、オートップ・ワン、エクセルトップ、ＳＱトップの高反射色より選択して下さい。

　ただし、オートップ・ワンの塗布量は、０.３㎏／㎡（０.１５㎏×２回塗り）となります。

**使用材料一覧**

| 品名 | 荷姿・入目 | 配合比 | 材質 |
| --- | --- | --- | --- |
| 層間プライマーＥ | １４㎏／缶 | １成分形 | １成分形ウレタン系プライマー（弱溶剤系） |
| タフレックス | １８㎏／缶 | １成分形 | １成分形ウレタン防水材 |
| タフマット | １．２７ｍ×  １０５ｍ／本 | ― | ガラスチョップドストランドマット |
| Ｚｅｒｏ－１ Ｈ専用促進剤  Ｃタイプ | ３．３ｋｇ／ポリ瓶 | １．３～  ２.０％ | １成分形ウレタン防水材用専用促進剤 |
| ＤＳトップ・ゼロ  （高反射色） | １５㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝２：３ | ２成分形アクリルウレタン樹脂トップコート（弱溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　９㎏／缶 |
| ＡＳトップ・ゼロ  （高反射色） | １５㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝２：３ | ２成分形アクリルシリコン樹脂トップコート（弱溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　９㎏／缶 |
| フッ素スーパートップ・ゼロ  （高反射色） | １０㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝２：３ | ２成分形フッ素樹脂トップコート（弱溶剤系） |
| 主　剤　４㎏／缶  硬化剤　６㎏／缶 |
| オートップ・ワン | １５㎏／缶 | １成分形 | １成分形アクリルウレタン樹脂トップコート（水系） |
| エクセルトップ  （高反射色） | １４㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝３：４ | ２成分形ハルスタイプアクリウレタン樹脂トップコート（溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　８㎏／缶 |
| ＳＱトップ  （高反射色） | １５㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝２：３ | ２成分形アクリルウレタン樹脂トップコート（溶剤系）  速乾タイプ |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　９㎏／缶 |

**施工の流れ**

|  |  |
| --- | --- |
| 平場面：ＴＦＥＫ-２００ 工法 | 立上り面：ＴＦＥＫ-２００ 工法 |
|  |  |
| 下地確認・下地清掃 | |
|  |  |
| 層間プライマーＥ塗布 | |
|  |  |
|  | タフレックス  ＋タフマット |
|  |  |
| タフレックス  ＋タフマット |  |
|  |  |
|  | タフレックス塗布 |
|  |  |
| タフレックス塗布 |  |
|  |  |
| 各種トップコート（高反射色）塗布 | |

**施工要領**

**平場・立上り共通**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | 層間プライマーＥ塗布 |
| 下地処理確認後、良く清掃し、１成分形の層間プライマーＥを、ローラー等の  工具で０.１５㎏～／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | タフレックス塗布＋タフマット張付け |
| タフマットの下塗りとして、タフレックスをローラーやコテ、刷毛等の工具を用いて０．８㎏／㎡を均一に塗布する。その後、タフマットを重ね幅５０㎜以上ラップさせて、豚毛ローラー等を用いてタフマットに含侵させる。  更にタフレックスをローラーや、刷毛等の工具を用いて０．８㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ３ | タフレックス塗布 |
| タフレックスをローラーや刷毛等の工具を用いて１.０㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ４ | 各種トップコート（高反射色）塗塗布 |
| 主剤・硬化剤からなる各種トップコート（高反射色）を規定の配合で混合攪拌し、ローラーや刷毛等の工具で０.２㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ５ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |